

NBAA BACE 2019



1. 開催期間 : 2019年10月22日～24日
2. 開催場所 : 米国 LAS VEGAS Convention Center
3. NBAA BACE 2019の規模他
出展社数 : 約1,000社
航空機展示会社数 : 33社(約100機)
来場者数 : 約25,000人

4. JBAA ブースの出展

出展4社(JBAA、TIAT、NAA、愛知県)のブースを円形に設置しJapan Pavilionとして展示した。ブースはNorth Hallの中心に近いエリアにあり、来場者の動線上、良好な場所であった。

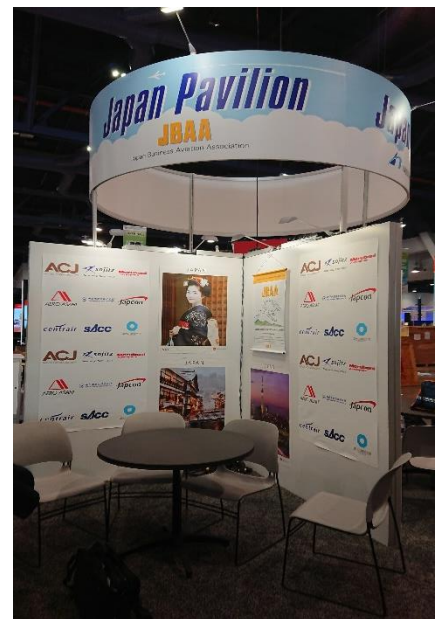
JBAAブースは会員9社の協賛を得て出展を行った。協会パンフレットの他、航空局オリンピック・パラリンピック時の調整Guideline資料、協賛各社のパンフレット等を配布した。

協会では海外ビジネスジェット顧客向けWebサイト紹介映像を上映しHP活用促進の周知に努めた。

また、ブースの壁面に協賛9社のロゴ及び、昨年と同様に、JNTOの協力を得て「JAPAN」をイメージするポスターを掲示した。

* JBAAブース出展への協賛企業・団体(順不同)

エアバス、双日(株)、丸紅エアロスペース(株)、朝日航洋(株)、中日本航空(株)、(株)ジャプコン/岡山航空、中部国際空港(株)、静岡エアコミューター(株)、富士山静岡空港(株)





愛知県ブース



NAA ブース



JBAA ブース



TIAT ブース

5. 航空局による Press Conference

初日の10/22 13:00 - 13:45 Press Conferenceにてオリンピック・パラリンピック開催期間中の不定期便の飛行調整ガイドランについて航空局長尾航空イノベーション推進官、須関係長によるプレゼンテーションが実施された。



会場の様子他





President Mr. Ed Bolen, Vice President Mr. Doug Carr に Olympic / Paralympic Flight Guideline を説明する田村副会長 (Left)

VTOL 機の展示もあり Air Mobility の役割領域に変化の兆しが見られつつあると感じた。機体展示についてはガルフストリーム社が新型機 G-700 を発表し久しぶりに活気を感じる NBAA Show であった。

以上